

# 【第2部】ラファエル・ゲーラ&植村理一によるミニコンサート



ラファエル・ゲーラ (Pf)



植村理一 (Vla)

モーツァルト：三重奏曲 変ホ長調  
『ケーゲルシュタット・トリオ』  
with 山森陽子 (Vn)

Mozart : Trio Kegelstatt in E-flat Major, K.498

シューマン：おとぎの絵本 作品113

Schumann : Märchenbilder (Fairy Tales), Op. 113

ブルッフ：ロマンス 作品85

Bruch : Romanze, Op. 85

ピアソラ：ル・グラン・タンゴ

Astor Piazzolla : Le Grand Tango

他

## Dialogos in Musica vol.2

### 【第1部】ゲーラ先生門下生によるアンサンブル



山森陽子 (Vn)



前野このみ (Pf)



高橋義人 (Vc)



山本深雪 (Pf)



黒河内明子 (Vn)



樋渡亜希子 (Sop) 武内貴久子 (Pf)



松元邦子 (Pf)



山中美樹子 (Vn)



城之内素子 (Vn)

石川啄木／越谷達之助：「初恋」  
西岡光秋／小林秀雄：「花の春告鳥」  
ショーソン：「詩曲」  
ショスタコーヴィチ：2つのヴァイオリン  
とピアノのための5つの小品  
ドビュッシー：チェロとピアノの為の  
ソナタ ニ短調  
バルトーク：ルーマニア民族舞曲  
フォーレ：夢のあとに  
ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ  
第9番「クローツェル」より

他

2019年 9月16日 (月祝)

15:00開演 (14:30開場)

ムジカーザ 全席自由 3,500円

◆お問合せ・チケット取扱／ジー・クレフ  
office@g-clef.jp 04-7133-5275



MUSICASA (ムジカーザ)

151-0066 東京都渋谷区西原 3-33-1  
Tel.03-5454-0054  
小田急線・東京メトロ千代田線  
【代々木上原駅】東口より徒歩2分

# Profile

## ラファエル・ゲーラ(ピアノ)

メキシコの北部シナロア州に生まれ、幼少よりピアノに親しむ。メキシコ市では国際的にもメキシコを代表するコンサート・ピアニストのホルヘ・フェデリコ・オソリオに師事、その後アメリカに留学。ニューヨークのマンハッタン・スクール・オブ・ミュージックに於いて、アルカディ・アロノフのもとで学び学位を取得。オハイオ州立シンシナティ大学の修士課程に進み、ピアノをウィリアム・ブラック、室内楽をジェームス・トック、サンドラ・リバーズに師事する。ニューオリンズ・ピアノコンクールにて第1位、ニューヨークのコンサート・アーティスト・ギルドのファイナリスト、サン・アントニオ・ピアノコンクールにて委嘱作品最優秀賞を受賞。メキシコ、アメリカを中心にオーケストラとの共演、ソロおよび室内楽ピアニストとしても活躍したが、1997年より活動の拠点を日本に移し、ソロリサイタルや、アマデウス・アンサンブルオーケストラ、モーツァルト・アンサンブル・オーケストラとの共演のほか、黒沼ユリ子、名倉淑子、平松英子、浦川宜也、加藤知子ら著名な演奏家達との共演でも高く評価され、クライネス・コンツェルト・ハウス室内楽シリーズへも連続出演など幅広く、多方面での意欲的な演奏活動が注目を集める。2011、12、13年と続けて開かれたアドリアン・ユストゥス、黒沼ユリ子との東京・名古屋ほか各地での演奏は音楽誌でも好評を博す。2008年度には客員教授としてフェリス女学院大学に招かれる。後進ピアニストの指導の他、ピアノ指導者への指導、演奏法講座などでも活躍中である。

## 植村理一(ヴィオラ)

米国ニューヨーク生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業。同大学入学、在学中に、Gee国際奨学金コンクールに優勝、全額奨学金、生活費支給を受け米国シンシナティ州立大学音楽院に留学、首席卒業。同大学演奏家コース終了。オハイオ音楽家連盟コンクール優勝。アメリカにてジュリアードの教授陣らと、ヨーロッパではベルリンフィル首席奏者らと共演、1993年から2002年までフィレンツェのFone弦楽四重奏団のヴィオリストとしてミラノ・スカラ座など、ヨーロッパの主要なステージに招待され演奏するなど、ヨーロッパ各地で活躍した。NHK FMリサイタル、東京文化会館でソリストとしてオーケストラと共演。王子ホール、大阪、京都、福岡、仙台、浜松など各地でのリサイタル、また岡山大学開学150周年記念リサイタルを依頼された。現在、東京藝術大学管弦楽研究部講師。全国高等学校オーケストラ連盟講師。黒沼ユリ子カルテット、ヴィオリスト。

## 武内貴久子(ピアノ)

ザルツブルクモーツァルテウム音楽大学教育学部ピアノ科卒業、東京学芸大学教育学部ピアノ科卒業。昭和60年度文部省派遣留学生。平田小百合、ヨハンナ・イエンツェン各氏に師事。東京学芸大学非常勤講師、小田原女子短期大学ピアノ特別講師、元鶴見短期大学非常勤講師、元日本女子大非常勤助手。妹・樋渡亜希子とデュオを組み、「姉妹の響き」として活動をしている。

## 樋渡亜希子(ソプラノ)

国立音楽大学声楽科卒業、桐朋学園大学音楽学部音楽療法科コース単位取得にて修了。ソロと共に女声アンサンブルユニット「Bella Voce」のメンバーとして活動。姉・武内貴久子とデュオを組み、「姉妹の響き」として活動をしている。声楽を岩崎由紀子氏に師事。紀声会、平塚音楽家協会会員。

## 前野このみ(ピアノ)

東京純心女子短期大学音楽科ピアノ専攻卒、及び専攻科修了。ピアノを小林紀子、中村眞喜子、藤本禮子、中村ミキ子、ラファエル・ゲーラ各氏に師事。ディーナー・ヨッフエ、イエルク・デームス氏のマスタークラスを受講。平成8年より故宇宿允人氏のもとで研鑽を積む。母校、東京純心女子大学の非常勤講師を経て、現在は2台ピアノ、ピアノトリオを始めとした弦楽器とのアンサンブル、リート伴奏など幅広く活動中。ラファエル・ゲーラ氏演奏研究会所属。

## 高橋義人(チェロ)

東海大学工学部・東京音楽大学卒業。現在、舞台「釈迦内枢唄」にて独奏出演中。山野楽器ワルツ所沢店講師。チェロを吉田貴寿、三木敬之、堀了介、室内楽を横山俊朗、ラファエル・ゲーラ各氏に師事。

## 山森陽子(ヴァイオリン)

スイスローザンヌにおいて開催された『ユースオーケストラ世界大会』に日本代表として選抜され出演、好評を博す。東京レディスアンサンブルのコンサートミストレスなども務め、その後東京シティフィル管弦楽団、東京ゾリステンへと籍を移し、数多くの演奏会に出演。日本各地でリサイタルを行い演奏はクラシックに留まらずジャズ、ポピュラー界とも繋がりを持ち、TV、ラジオ多数出演。現在ソロ、室内楽などの活動の他、Yoko Sound Forestを主催。コンクールの審査員なども務め、後進の指導にも力を入れている。

## 松元邦子(ピアノ)

東京純心女子短期大学音楽科ピアノ専攻卒業。ヤマハ音楽教室システム講師を経て、現在音大学院ピアノ科講師。品川文化フェスティバル参加を機に、クラシック音楽の普及にも興味を持ち、「都立林試の森コンサート」「子供読書記念日コンサート」「春の歌の祭典」第9を歌おう！』等、品川区内、他の様々なコンサートで演奏、企画・司会など担当する。1997年よりケーブルテレビ品川の区民アナウンサーとしても活動開

始。内田勝人作曲「ふたりのピアノ」CD演奏参加。La Melomanie (ラ・メロマニ)主宰。品川ジュニアフィルハーモニーオーケストラ(SJPO)顧問。品川音楽文化協会理事。これまでに、伊丹幸子、石本民子、斎藤雅広、ラファエル・ゲーラ各氏に師事。

## 城之内素子(ヴァイオリン)

バイオリン教室若木会にて山中三郎、富貴子先生の元、3才よりバイオリンを始め。これまでアマチュアオーケストラのコンサートミストレスをするなどオーケストラを中心に演奏活動している。現在オーケストラ・ダ、杉並バロックアンサンブル"コンフォルテ"、甲府室内合奏団で「音楽は生涯の友」をモットーに活動中。

## 山中美樹子(ヴァイオリン)

武蔵野音楽大学首席卒業。ミュンヘン国立音楽大学首席卒業、マイスターディプロム修得、バイオリン教室若木会を創立した両親の元、バイオリンを2才から習い始める。以後、鈴木鎮一、岡見温彦、佐藤陽子、瀬戸遥子、兎束龍夫、ラスロ・コーテ、ゲルハルト・ヘッツェル、クルト・グントナー各氏に師事。学生時代にレオニード・ゴーガン氏、アイザック・スターン氏の公開レッスンを受ける。卒業後バイエルン放送交響楽団、パッサコレギウム、ミュンヘンフィルで演奏。数々の有名演奏家と共演した。2011年に帰国以来、演奏活動をしながら品川ジュニアフィルハーモニーオーケストラ他、オーケストラ指導、個人レッスン、出張レッスンで指導をしている。生徒の中にはバイエルンStaatsoper、Stuttgart、Bambergのオーケストラに入った人や国際コンクールに優勝者もいる。

## 山本深雪(ピアノ)

学習院大学法学部法学科卒。DTP編集、音楽関係ライターを勤めながら、連弾・2台ピアノ他アンサンブルで活動中。ラファエル・ゲーラ氏演奏研究会所属。中井恒仁、武田美和子両氏に師事。大阪国際音楽コンクール連弾部門 '06年第2位・'07年第3位(いずれも最高位)。PTNAコンペティション '03年デュオ中・上級部門全国大会入賞。PTNAグランミュージズDカテゴリー '17年全国大会第2位賞、'07・'08・'10～'15年全国大会入賞。北本ピアノコンクール連弾上級部門 '14年第1位。日本アンサンブルコンクール連弾部門 '11・'13年優秀演奏者賞受賞(最高位)。その他コンクールにて受賞。日立ピアノデュオコンサート、横浜クラシックチャリティーコンサート、その他コンサートなどに出演。

## 黒河内明子(ヴァイオリン)

企業法務を扱う弁護士であり、日本トランペット協会監事も務めている。最近まで、最高裁判所司法研修所民事弁護教官として法曹界の後進指導にもあたっていた。早稲田大学法学部在学中、早稲田大学交響楽団コンサートマスターとして、マラー交響曲第8番を日本アマチュア初演。現在、三井物産管弦楽団コンサートマスターとして、シェエラザード、ロシアの踊り、ブラームス交響曲第1番、ドヴォルジャークチェロコンチェルト等オケ中ヴァイオリンソロを弾く機会に恵まれている。加えて、新交響楽団、チャーチコンサートオーケストラ、早稲田の杜金管合奏団に所属して多様なシーンで音楽を楽しんでいる。'03年より野口千代光氏に師事。